



新しい年の幕開けです。8人の二十歳の皆さんにお集まりいただき、幸田町について思っていること、自分たちの考えていることなどを語っていただきました。なお、内容は要約してあります。(本文敬称略)

特集
はたち二十歳と語る会



町長…幸田町をより良い町にするために、皆さんの意見を尊重しながら、日頃からの思いを聞かせていただければと考えています。

教育長…幸田町の好きなところや未来について皆さんの意見を聞くことができるのを楽しみにしていますので、遠慮せずに発言してください。

幸田町をPRするには？

町長…幸田町といえば筆柿のイメージがあると思いますが、そのほかにもおいしい果物がたくさんあります。そんな特産品である果物をもっとPRするにはどのようなことが効果的でしょうか？

岩本…インターネットやSNSを活用したPRがいいと思います。私もイチジクが特産品ということを知らなかったもので、多くの人にまずは知ってもらうことが大事だと思います。

羽根…カフェなどの飲食店でPRしてもらえるといいと思います。例えばモモやブドウを使用したパフェや果物の盛り合わせのようなものがあるとうまくPRできると思います。

小山…県外に出かけた時に、スーパーに筆柿があったのですが、パッケージに愛知県産としか表記されていなかったのので、「幸田町」と目立つように記載されていると多くのの人に知ってもらえると思います。

町長…現時点では特産を使ったスイーツは少ないので道の駅などで販売することで町内に限らず、町外の人にも知ってもらえるようになると思います。

町長…特産品のほかにも幸田町には非常に音響のいい施設である町民会館があり、優良ホール100選にも認定されています。その町民会館を活用してうまくPRできたらと思っています。

いるのですが、どんな方法が考えられますか？

三浦…まずは多くの人に来てくれることが一番だと思うので、有名なアーティストさんとか呼べるのいいと思います。

山本…バラエティ番組や芸人さんなどのイベントがあるのいいです。

杉浦…アイドルのライブや、バーチャルYouTubeなどコラボしたイベントなどがあると盛り上がると思います。

杉山…有名な俳優さんなどのトークショーなどもいいと思います。

岩本…オーケストラなどを呼べるのいいと思いますが、若者向けであれば、流行りのアーティストさんを呼べるのいいです。

羽根…友達にバンドのアーティストが好きの子が多いので、インディーズバンドを呼ぶのもいいと思います。

町長…幸田町でも町内で撮影を行ったドラマ「最高のオバハン 中島ハルコ」第3弾が放送予定となっています。幸田町が舞台となっている話もありますし、有名な人も出演しているPRにもつながっていると思うので、引き続き多くの人に幸田町を知ってもらえるような事業に取り組んでいきたいと思っています。

幸田町にあったらいいものは？

町長…幸田町はこれまで、順調に人口が増加し発展してきましたが、幸田町に実はないものって結構あると思います。普段生活している中で、こんなものがあつたらいいなと思っていることがあれば教えてください。

三浦…行くだけ、見るだけでも楽しいようなショッピングモールなどの娯楽施設があるのいいなと思っています。



やまもと あきほ
山本 亜姫歩さん
(南部中出身)



みうら たいき
三浦 大輝さん
(南部中出身)



幸田町長
なるせ あつし
成瀬 敦

町長…大きな施設には多くの土地が必要なため、難しいとは思っていますが、町外から多くの人が集まれる場所があるといいと思っています。

山本…小さな子どもやお孫さんと一緒に高齢の人でも足を運べる遊園地などの遊ぶ場所があったらいいなと思っています。

町長…確かに子どもの遊び場は大事です。キッズステーションなど、雨の日に子どもたちが親子で遊べるような場所はあるのですが、小さな公園だとキャッチボールぐらいしかできないのでスポーツ系の施設があるといいと思います。あと、銭湯が好きなので銭湯もあるとうれしいです。

羽根渕…私もスポーツ施設が増えてほしいなっています。スポーツ施設が増えることによって、大谷翔平選手みたいな未来のスターが生まれる可能性も出てきます。

塚本…夜でも安心して出歩けるように、明るい街灯があるといいです。自転車で自宅に帰る時に車のライトが強くて視界が悪くなることがあるので不安です。

小山…郷土資料館が充実すると良いと思っています。町民はもちろんですが、町外の人も来てくれるような場所になるとうれしいです。製作体験のようなものがあると多くの人が集まるのかなと思います。

岩本…有名なカフェなどがあるといいです。周りの友達に聞いても、あったらいいなと言っている人がたくさんいます。

杉山…私も飲食店などがあるといいと思っています。友達と食事をする時も町内だいつも決まったところになってしまいうので店舗数は多いほうがいいです。

町長…カフェの誘致は検討しているのですが、

採算が取れないとお店も進出してくれないので難航しています。引き続き取り組んでいきたい課題です。

町長に聞いてみたいこと

塚本…三ヶ根駅が新しくなる話がありますか？小学5年生の時に、そのような話を聞いて駅舎のイメージの絵を描いたことがあるので気になってます。

町長…駅舎を新しくするにはJRとの調整が必要になります。現状、三ヶ根駅の利用者数が少ないため駅舎自体を新しくすることは難しい状況です。

町としてできることは、利用者を増やす取り組みを実施することであるため、本年度、三ヶ根駅前休憩所をリニューアルし、愛称を「さんがね家さん」としてオープンしました。ほかにも、深溝地区に多くの人に住んでもらえるような整備の必要性も感じています。

杉山…力を入れていきたいまちづくりの取り組みがあれば教えていただきたいです。

町長…広田川の氾濫に備えて整備している菱池遊水地事業が令和8年度に完了するので、水が溜まっていけない平時にも利用できる場所にしていきたいと考えています。またスポーツのできる総合体育館もできればと思っています。子どもたちが学校が終わってから遊べる施設を各地域に造っていきたいですし、多世代の人が、一緒になって遊ぶような場所も必要だと感じています。

公共交通については交通弱者が困らない公共交通網の確立を現在検討しています。

最後に、防災対策にも取り組んでいきたいです。地域コミュニティを強化し、いざという時に助け合える環境をつくっていききたいです。



はねぶち ごうき
羽根渕 剛毅さん
(北部中出身)



いわもと あこ
岩本 彩瑚さん
(幸田中出身)



すぎやま しゅんや
杉山 舜哉さん
(幸田中出身)



すぎうら たかと
杉浦 鳳斗さん
(北部中出身)



つかもと ほづき
塚本 穂月さん
(南部中出身)

令和7年 はたち二十歳のつどい

とき 1月13日(月祝)
受付 午後1時～
開式 午後1時30分
ところ 町民会館 さくらホール



昨年の二十歳のつどいの様子

*令和4年度から成年年齢引き下げにより、18歳から成人となりますが、町では名称を「二十歳のつどい」に改名し、20歳を対象に式典を実施します。

町長…本年度、aiboと町のキャラクターである「えこたん」がデザインされたマンホールが現状です。
小山…私はマンホールカードを集めることが趣味です。現在、大学に通っていて、大学で「幸田町出身です」と言っても知らない人が多いです。マンホールカードはデザインされたマンホールだけでなく、ご当地のことも記載されています。町の良さを詰め込むことができますので、幸田町を知ってもらえる良い機会になると思います。

羽根渕…娯楽施設を増やすにあたっての課題はありますか？ ゲームセンターやカラオケ、ショッピングモール、飲食店など、さまざまなジャンルの施設が増えるとうれしいです。
町長…娯楽施設は人が多く集まるエリアに自然発生的に広がっていくものだと考えています。例えば幸田駅前がもう少しさまざまなジャンルのお店ができて、住宅などが建てられ、多くの人であふれる活気のあるエリアになると娯楽施設も増えていくと思うのですが、なかなか進まないのが現状です。

町長…短い時間でしたが、皆さんの貴重な意見を直接聞くことができて大変うれしく思います。皆さんが地元のために頑張りたいと思えるような幸田町にしていきたいと思っています。
教育長…自分の好きなことを通じてでもよいので、いろんな経験をするのは大切です。今後ぜひ多くの経験をし、皆さんが新たな気持ちで大人としての次のステップへ進んでいくことを期待しています。

町長…短い時間でしたが、皆さんの貴重な意見を直接聞くことができて大変うれしく思います。皆さんが地元のために頑張りたいと思えるような幸田町にしていきたいと思っています。
教育長…自分の好きなことを通じてでもよいので、いろんな経験をするのは大切です。今後ぜひ多くの経験をし、皆さんが新たな気持ちで大人としての次のステップへ進んでいくことを期待しています。

問合せ 企画政策課 政策グループ(内線334)
☎(0564)62-1111
FAX(0564)63-5139



教育長
いけだ かずひろ
池田 和博



こやま すみれ
小山 純怜さん
(北部中出身)